

土木学会 地震リスクと事業継続性に関する小委員会  
第 1 回 WG-2:地震リスクマネジメントとリスクファイナンス  
議事抄録(案)

日時 2008 年 10 月 30 日(木) 15:00-17:00  
場所 土木学会 F 会議室  
出席者 吉川、兼森、神田、小林、小路、中村、村地、矢代、大峯 9 名(名簿順、敬称略)、欠席 1 名  
配布資料 対象分野・活動内容に関する打合せ資料  
参考資料『保険とリスクマネジメント』(表紙・目次のコピー)

- WG-2 の活動目標・対象・内容に関する意見を各委員より発表、引き続き議論の結果、以下のように活動目標・対象・内容を定めた。

【目的】

SRM の普及・啓蒙

【対象】

インフラ・社会基盤施設(建築を含む)の事業主体

【内容】

- 1) SRM の事例収集
- 2) 仮想都市 RIM City?における理想的な SRM に関するモデルケーススタディ(製造、商業、鉄道、道路、上下水道、電力、自治体-地震対策等、の各事業を対象として想定する)

【工程】

2009 年 2 月の第 2 回全体会合までに、1)を整理し、2)の構想および骨子を固める。  
2009 年 9 月の土木学会年会合にて、成果を発表する。

- 2)の各対象に関する担当者を下記の通りとする。

【製造】 兼森

【商業】 大峯、矢代

【鉄道】 吉川

【道路】 小路

【上下水道】 宮島

【電力】 小林

【自治体】 中村

- WG-2 次回(第 2 回)会合までに各委員が、任意に 1)を持ち寄り、2)については各担当者がモデルケースの設定や概略を整理し、第 2 回会合にて議論する。

- WG-2 次回(第 2 回)会合は 12 月 x 日 xx:xx-xx:xx(土木学会 x 会議室)。

WG-2 幹事:村地、小林